

# 新飯能

発行  
日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子としえ  
090-7265-1601  
山田とし子  
090-4389-4439  
新井たくみ  
090-4010-5650  
滝沢おさむ  
090-7000-4481

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所456)  
Mail [jcp-sigi@pluto.plala.or.jp](mailto:jcp-sigi@pluto.plala.or.jp)

## 米軍が飯能上空でオスプレイ飛行訓練

# 日本共産党が市長に緊急要請

全国各地でオスプレイの飛行訓練が激しさを増し、住民の不安が広がっています。日本共産党は、飯能市上空をわが物顔で飛行訓練が行われていることを重視し、大久保飯能市長に対して防衛庁及び米軍に対して飛行中止を要請するよう緊急要請しました。

横田基地は、オスプレイ配備に向けて整備がほぼ完了したことから、オスプレイの飛行訓練を頻りに替えが度々確認されています。



飯能市上空の訓練飛行中止を申し入れ

米軍は危険なモードの切り替えは、住宅街では行わず基地内で行うと約束しているものです。また、飯能市小久保の防災センターには、防災ヘリ、ドクターヘリ

トはすべて飯能市の上空を通ることになっていません。横田基地に隣接し、飛行ルート下にある自治体として、無法な飛行訓練を中止するよう、「国と米軍に申し入れることを強く要請」しました。

# 日本共産党演説会に期待が高まる!

とき 3月26日(日)午後6時開会  
会場 飯能市民会館(小ホール)



金子としえ市議



梅村さえこ衆院議員



山田とし子市議



新井たくみ市議



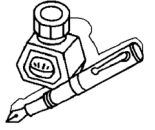
滝沢おさむ市議

日本共産党演説会が目前に迫る中で、国政では森友学園をめぐる疑惑、自衛隊の南スーダンPKOをめぐる虚偽答弁、「共謀罪」の国会上程など緊迫した状況が続いています。市政では、日本共産党が提案した「3つの政策」に期待と関心が高まっています。こうした問題に梅村さえ子衆院議員や4人の市議会議員が、国会情勢や市議選の政策や争点などを縦横に語ります。

入間市議選!  
4人全員が当選

3月12日投票でたたかわれた入間市議選、日本共産党から立候補した安道よし子(現)、吉沢かつら(現)、小出わたる(現)、佐藤ただし(新)の4候補全員が当選を果たしました。

公明党は飯能市議会の一般質問で、大久保市政の支持を早々と打ち出しました。沢辺市長時代には与党として悪政推進の役割を果たし、大久保市長になってからは道理のない百条委員会の設置を強行。中学卒業まで医療費無料化で市長提案を妨害するなど市政の足を引っ張りつつづけた同じ党とは思えません。東京でも都議選を前に公明党は自民党と袂を分かち、小池都知事にすり寄って「都民ファースト」と選挙協力をすることを決めました。疑惑の豊洲市場移転を自公で推進してきたことなど棚に上げて、選挙に勝つためにはなんでもやるといっているのはコウモリ政党といわれても仕方がないのではないのでしょうか。▼飯能でも公明党は「中学生までの子ども医療費無料化」を自らの実績として最初に掲げています。「無料化すると医療費を考えなくなり、病気の予防をしなくなる」「軽症患者が受診するなぞモラルハザードが起きる」と反対したことなど忘れたかのようです。



# 検証・飯能市議会⑤

## 市議会の歴史に汚点 「新飯能」の報道禁止多数で決定

飯能市議会が問われているのは「N議員問題」だけではありません。例えば、2013年10月20日の「新飯能」には「百条委が政党機関紙報道を規制」と題する日本共産党飯能市委員会の見解が掲載されています。これは「海外プレゼン等に関する調査特別委員会（百条委員会）」《加藤弘貴委員長》が「『新飯能』が百条委員会の報道はいっさいしないように報道禁止を日本共産党以外の多数の賛成で決めた」ことへの抗議の見解です。

### 道理ない「百条委」の設置

もともとこの百条委員会は、大久保市政の足を引っ張るために沢辺市政を支えてきた自公勢力が無理やり設置したもので、「不正がないのであれば百条委員会はただちに解散を」と主張する「新

は一切禁止」という飯能市議会の歴史に汚点を残す、前代未聞の決定を自公の賛成多数で強行したのです。

### こんな決定をして恥ずかしくないのか

見解は「こんな『決定』をして恥ずかしくないのか」と、民主主義のイロハをわきまえない自公勢力に問いかけています。

結局この百条委員会は

大山鳴動して鼠一匹も出ない結果となり幕を閉じることになりましたが、民主主義のルールをわきまえない自公勢力の危険な体質をさらけ出すことになりました。(続く)

### 「広域化」で国保税が大増税に？

2018年度から、国民健康保険が都道府県と市町村の共同運営（広域化）となります。

昨年12月に、第一回埼玉県国保運営協議会が行われ、市町村ごとの標準保険税額（一人あたりの



土筆（つくし）  
今週見つけた春です  
中山で見つけました…

27年度決算では、短期保険証の交付数は671世帯（5.0%）となっています。

国保の都道府県化は、医療給付の抑制や国保税の引き上げ、徴収強化を市町村に押しつけるものです。

一般会計からの繰り入れをしっかりと行い、これ以上保険税を上げないよう、国、県、市に対して要請を強めるたかひが必要と見えます。

日本共産党は、一世帯1万円の引き下げを上げて署名運動に取り組んでいます。

### 街角イベント情報

#### ■飯能さくらまつり

3月25日（土）～4月9日（日）まで：飯能中央公園

#### ■第15回飯能新緑ツアー

5月27日（土）・28日（日）：3月14日から参加者募集が始まっています。締め切りは5月15日。

### 滝沢おさむ議員が、学校給食費無償化で市の見解を質す！

滝沢議員は、学校給食の無償化について3月議会でも県内の実施状況を示して質問しました。

1951年に山口県、和木町で始まった取り組みが、今では全国163市町村で、全額補助や一部補助などの取り組みが行われている。県内でも、

すでに10市町で取組が行われているようだが、是非、飯能市でも取組むよう求めるものです。と質しました。

教育部参事は、「子育て支援策として重要な事と理解している。県内の状況も把握しているが、公立小中学校の給食の無

償化については、経費以外の食材費については学校給食を受ける児童、生徒の保護者負担とするとの規定があり、飯能市では食材費に関しては保護者に負担していただいている。「しかし、経済的理由で支払うことが困難な家庭に関しては、就学援助制度を活用して保護者負担の軽減を図っていきたく考えています」と答弁しました。

滝沢議員は、「これらの飯能市、日本を担う子どもたちは社会の宝であり、社会全体で育ていくという考えに立てば、教育にお金がかかる子育て世代に対する応援の施策として給食『無償化』の取り組みをすべきではないか」と早期実施を迫りました。



実施市町村	補助制度
滑川町	保育園・幼稚園から中学校卒業まで無料
小鹿野町	小・中学校すべて無料
秩父市	小学生月額1,000円、中学生月額1,200円
幸手市	小・中学生で3人の場合、第2子半額、3子以降無料
坂戸市	18歳以下の第3子以降無料
横瀬町	小・中学生、2子目以降無料
長瀨町	小学生月額1,200円、中学生月額1,500円
皆野町	第3子以降無料
三芳町	第3子以降月額2,000円
行田市	小・中学生で第3子以降は無料

業に必要な費用を市町村に納付金という形で割り振り、市町村は住民から保険税を徴収して県に納付する。その際、納付金は100%納入が義務づけられますから、市の収納率を上げるために徴収強化、滞納世帯への差し押さえ等が強まることは明らかです。

現状でも、高すぎてはいきれず滞納している世帯が1,461世帯（10.8%）います。

党議員団のホームページのQRコードです。